

会 議 概 要

会議の名称	令和5年度第2回社会教育委員会議
開催日時	令和5年10月2日(月) 13時30分 開会 14時10分 閉会
開催場所	湧別町文化センターさざ波 多目的ホール
出席者名	深谷委員長、山本副委員長、梅田委員、杉原委員、毛利委員、鈴木委員、工藤委員、三橋委員、菅原委員、佐上委員 10名 教委～阿部教育長、坂本課長、中島参事、藤本主幹、仁木主査、鈴木主事、佐藤主事
欠席者名	平野委員、渡辺委員、高野委員、西倉委員
傍聴人の数	なし
会議の内容	1. 開 会 2. 委員長あいさつ 3. 教育長あいさつ 4. 議 事 報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について 議案第1号 湧別町部活動地域移行検討委員会委員の推薦について 5. 委員長あいさつ・閉会
会議資料	令和5年度第2回社会教育委員会議案
会議録	■ 有 (□全文筆記 ■要点筆記) □ 無
備考	

てん末書

1 日 時

令和5年10月2日(月) 13時30分～14時10分

2 会 場

湧別町文化センターさざ波 多目的ホール

3 会議及び用務

令和5年度第2回社会教育委員会議

4 出席者

社会教育委員～深谷委員長、山本副委員長、梅田、杉原、毛利、鈴木、

工藤、三橋、菅原、佐上 各委員 10名

欠席～平野、渡辺、高野、西倉 各委員 4名

教委～阿部教育長、坂本課長、中島参事、藤本主幹、仁木主査、

鈴木主事、佐藤主事

5 結果要旨

1. 開 会

2. 深谷委員長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 議 事 (深谷委員長による進行)

○報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

・各担当より令和5年度上半期実施の事業について説明。

⇒質疑等なし

○議案第1号 湧別町部活動地域移行検討委員会委員の推薦について

(梅田委員)：工藤雄希峰さんを推薦する。理由は、子ども会での活動

や湧別高校のPTAとしても活動しており、地域の子ど

もたちと繋がりがあり、地域の部活動移行についても委員として協議ができると考える。

⇒工藤委員を含む他委員についても承認

(処理)：湧別町部活動地域移行検討員会委員の推薦について

工藤 雄希峰委員を推薦する。

5. 閉 会 終了 14時10分

令和5年度
第2回社会教育委員会議案

と き 令和5年10月2日(月)
午後1時30分
と ころ 文化センターさざ波 多目的ホール

〈会議日程〉

1. 開 会
2. 委員長あいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 議 事

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

議案第1号 湧別町部活動地域移行検討委員会委員の推薦について

職名	氏 名

その他

- ・各種社会教育委員研修会・会議について
- ・令和5年度社会教育事業及び関係団体等予定表

6. 委員長あいさつ ・ 閉会

湧別町教育委員会

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
基盤整備	①生涯学習情報の収集・提供・相談体制の充実	年間	○情報収集と提供 ・生涯学習情報誌「湧く湧く」の発行(毎月) ・遠軽地区情報紙「なな・なんと情報」の発行(2カ月に1回)(遠軽町が当番町) ・町ホームページによる情報の体系的整理と提供 ・動画による事業記録を収集し活用法を模索 ○相談体制の充実 ・生涯学習に関する相談体制の整備に努める。	「湧く湧く」 印刷製本費 1,458千円	○情報収集と提供 ・生涯学習情報誌「湧く湧く」の毎月発行 ・遠軽地区情報誌「なな・なんと情報」の偶数月発行。 ・町ホームページによる事業PR(4月～9月) まちの話題 記事数36件(前年同時期46件) ・動画により一部事業を記録保存し、活用法を模索している。 ○相談体制の充実 ・地域住民の学びと活動に関する相談に随時対応している。 ○(新)インスタグラムによる事業周知 ・4件(はいだしょうこ&恵畑ゆうファミリーコンサート、子ども会交通安全駅伝競走大会、湧別町民大学、柔道教室)	10-1 10-3
		—	—	「湧く湧く」 印刷製本費 691千円		
	②指導者の発掘・養成・活用	年間	主體的な学習と地域貢献との好循環をすすめるため、様々な分野から指導者を発掘養成し、その活用を図る。	—	—	—
		—		—		
	③団体活動の支援・育成	年間	団体リーダーの養成を図るとともに、団体活動が円滑に行われるよう支援を行う。	—	—	—
—		—				
備	④生涯学習振興奨励事業	年間	グループ・サークル等が主体的に行う講演会や鑑賞会などの学習活動に対して助成を行う。(補助率75%、ただし極めて公益性が高い場合は100%)	3件 300千円	4/16みんなの学校上映(みんなの学校上映会実行委員会):52,000円 5/13フラワーウォッチング・五鹿山(ゆうべつアウトドアクラブYU-PAL):34,000円 6/11伍々慧アコースティックライブinYubetsu(実行委員会 伍喜楽の愛):29,000円	10-4
		—		3件 115千円		
家庭	⑤施設の整備・運営・連携	年間	公共施設再配置計画など上位計画との整合を図りながら、施設の計画的な補修や整備を行うとともに事業連携・施設間連携により学習効果の向上を図る。	別紙施設整備計画のとおり	別紙社会教育施設整備計画に記載するとおり	10-2 10-5
		—				
家庭教育	①家庭教育研修会	12月	家庭教育が困難な現状の共通理解と家庭教育の重要性を啓発するための研修会。講演後に参加者交流会を開催。健康こども課と連携し、ニーズの把握に努め定着を図る。PTA連合会に後援、家庭教育サポート企業に協賛依頼予定。開催場所や開催日時、方法について検討する。	講師謝礼 100千円 需用費8千円	—	1-1
		文化センターTOM		—		
	②健康こども課との事業協力	年間	健康こども課との打合せ会議を開催し、子育て支援センター、子育て世代包括支援センターとの協力体制の充実を図る。	—	—	1-3 1-4
青少年	③家庭教育相談	年間	教育アドバイザーによる子育ての不安や悩みについて身近に相談する機会を提供するため、ホームページの充実を図る。	—	校長と教育AD間の連絡により随時教育相談に対応している。 特に必要とする数名の保護者に対しては、直接の面談も含め継続的に相談をしている。	1-2
		相談室ほか				
少年	①児童宿泊研修会	6/5(木)～ 16(金)	社会性を培う機会として、全小学校5年生合同で、体験活動を実施。担当教職員の事前打合せと反省会も行い、目的や役割分担の共通理解やノウハウの蓄積を図る。	参加費105千円 (3,500円× 1/2×60人) 需用費15千円 バス借上料96千円	全小学校の5年生53名、教諭13名、教委2名が参加 各種体験活動を通して、社会性を培う機会を提供。 5/22、5/26担当者会議を開催。担当教諭の連携を密に、スムーズな運営に努めた。また次年度に活かすため7/18反省会議を実施。	2-1 2-4
		ネイバル北見		参加費116千円 (1人3,900円× 1/2助成) 需用費4千円 バス借上料102千円		
青少年	②子ども会の育成・援助	年間	青少年指導センターの活動支援とあわせ、単位子ども会や湧別地区サポート協議会のあり方について指導助言する。	補助金 170千円	子ども会員十育成者(保護者)合計628名(昨年659名)(子ども会安全会加入者数より) 青少年指導センター事務局を教育委員会で支援(関連事業に掲載)	2-2
		—		補助金 170千円		

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
少年教育	③第1回子ども会リーダー研修会	7/27(木)~28(金) 五鹿山公園	住民自治の基盤ともなる地域子ども会の主体的な活動が進むよう、子ども会のリーダーとしての役割や心構えを学び、そのために必要な知識や技術の習得をめざす。また、青少年指導員の養成と活躍の機会とする。	青少年指導センター会計から支出	小学生8名参加、リーダークラブの中学生3名が企画・運営。青少年指導員3名が参加。集団での生活を通してリーダー養成の研修や縦のつながりができた。	2-1 2-2 2-3
	④第2回子ども会リーダー研修会	R6.3/9(土)~10(日) 紋別市生涯学習センター				
	⑤百人一首教室	11月~1月 毎週土曜日 農村センター	日本古来の伝統の競技を通して、ルールを守る大切さや礼儀作法を身につける機会とする。教室で継続指導することで、指導者と参加者の地域におけるつながりづくりも目指す。また、指導者の育成を図り実行委員会の活性化を促す。大会は実行委と教委との共催。小1~大人まで対象。	報償費24千円 需用費61千円	指導員の高齢化に伴い、過去に百人一首教室へ参加したことのある若い方へ事務局長から声掛けを行い、新規で3名が指導員として携わっていただけることとなった。 8/28 新規の方を含めて実行委員会を開催。 10月中旬 第2回実行委員会開催予定	2-1 2-3
	⑥第55回新春交歓カルタ大会	R6.1/21(日) 農村センター				
	⑦湧うゆう湧くわく体験塾	年間 (月1回程度)	小学校4~6年を対象に体験の機会を提供し、知的探求心、地域への愛着とコミュニケーション能力を養成する。また、成人ボランティアの指導を仰ぐことで地域の教育力活用を図る。	報償費35千円 需用費20千円 手数料1千円	小学生28名登録 4/22 入塾式(19名) 5/13 チューリップフェアボランティア(22名) 6/17 パークゴルフ体験(18名) 7/22 川釣り体験(24名) 8/5 昔遊び体験(5名) 9/16 森林体験(13名) 10/14 飛行機の飛び仕組みを学ぶ 11/18 絵手紙を書こう! 12/16 Xmasリースと森の人形 1/13 氷下釣り体験 2/10 流氷&スノーハイク 3/18 閉塾式と交流会	2-1 2-2 2-4
		町内ほか		報償費15千円 需用費15千円	協力：パークゴルフ協会、生きがい大学生、網走西部森林管理署、ゆうべつアウトドアクラブ、北見工業大学	
⑧湧別町・新篠津村友好都市少年交流事業	8/8(火)~10(木) 新篠津村(派遣年)	自然や産業体験活動など、児童の派遣と受入の交流を毎年交互に行うことで、お互いのまちの魅力を学ぶとともに交流の輪を広げる。小学校5~6年およびリーダーとして、中・高校生も参加。小学生は参加経費の半額、リーダーは全額町負担。令和5年度は友好都市20周年となる。	報償費90千円 需用費10千円 バス借上料360千円 報償費33千円 バス借上料332千円	湧別町9名、新篠津村8名の小学生及び中高校生のボランティア2名(湧別1名)が参加し、今年度は新篠津村で実施。仲間づくりゲームなどを通して交流を深めることができた。また、友好都市20周年を記念して開催された植樹祭に参加。	2-1 2-2 2-4	
青年教育	①青年団体の育成・援助	年間 青年会館ほか	子どもを対象とした事業、屯田七夕まつりでの出店などを行っている湧別町青年団体協議会を支援し、将来の地域のリーダー育成を図る。	補助金160千円 補助金160千円	4/26総会を開催。会員数15名。 5/13,14チューリップフェアイベント開催(15名) 5/31 チャレンジデー(モルック)(12名) 8/6屯田七夕まつりイベント参加(14名) 1~3月ニューススポーツdeあそび参加	3-1 3-2 3-3 3-4
	②令和6年20歳の集い	R6.1/7(日) 文化センターさざ波	20歳を迎えた若者を祝い励ますとともに、社会人としての意識高揚を図る。町主催、教委主管。 ※現小学6年生に「20歳の自分へ」の作文収集	報償費499千円 需用費41千円	10月1日付け住民基本台帳情報を基に案内を送付。 交流会は成人者を中心としたレクリエーションを予定。	3-1
成人教育	①第47回湧別町民大学	9月~11月 全5回 文化センターTOM	有志実行委員会組織主催。各ジャンルの講師を招き、今日的課題や地域課題等の解決に向けた学習機会を提供する。団体とのコラボ企画や、勤労世代の参加促進にも努める。町PTA連合会との連携事業。	運営費助成2,000千円 運営費助成2,000千円	6/8、8/3に実行委員会を開催。 9/27山本浩氏、10/11小泉武夫氏、10/25菅野志朗氏、11/8大辻雄介氏、11/15永関博紀氏	4-1 4-2 4-3 4-4

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額	実績(状況)等	中期計画 推進項目
				実績額 (事業終了分のみ)		
成人教育	②第13回 ふるさと講座	11/11(土) TOM	町の人を講師に、地域の価値を学び共感する機会提供のための座学講座。郷土学サークル「ふるさとから学ぶ会」との共催で行う。今回のテーマは「畑地散水・リールマシーン」	講師謝礼 30千円	一級河川から取り入れ広い地域に散水を可能にしている湧別町の畑地灌漑設備はどのように生まれたか、また、畑地への散水はどのような仕組みで行われているか、現場からの報告を中心に学ぶ。下記1部～3部を予定。 1部～「畑地灌漑の誕生」尾山 弘氏 2部～「畑地散水の現場から」梶原 秀樹氏 3部～「感想・意見交換」	4-1 4-2 4-3 4-4
	③第11回 我がまち湧別町のお宝をたずねる旅	9/16(土) 川西地区	普段見落としがちな町の価値(ニお宝)を、それに詳しい講師の案内によってバスツアー形式でたずね歩き価値を共有する。今回は川西地区のキング式牛舎や遺跡を訪ねる。	講師謝礼30千円 借上料55千円 講師謝礼5千円	小川征一氏(川西)、林勇介氏(屯市)を案内人に、キング式牛舎とサイロ、中学校の教科書で紹介された「くま像」などを紹介。 参加人数35名	
	④PTA団体への援助	年間 -	各学校のPTAやその連合組織である町PTA連合会の学習活動を支援する。	補助金 180千円 補助金 180千円	連合PTA事業運営費の補助を実施。	4-2 4-4
	⑤ボランティア団体との連携	年間 文化センターさざ波ほか	はまなすボランティアなど自主的な奉仕活動を支援する。	-		4-2 4-4
高齢者教育	①チューリップ生がい大学の開設	年間 (月1回程度) 文化センターさざ波ほか	高齢者が充実した生活を送られるよう学習活動の機会を提供する。自主活動としてのクラブ活動も支援する。	報償費269千円 需用費36千円 印刷製本費80千円 借上料683千円 報償費10千円 借上料260千円	107名入級、6クラブ。 4/18 開講式(74名) 5/31 楽しく体を動かそう(40名) ※チャレンジデーの一環として大筋とコラボ企画 6/7 日帰り研修会「遠軽町」(58名) 7/11 日赤出前講座「くすり」(41名) 8/8 町内研修会「ゆうべつ学園」(32名) 9/12 懐かしのレコード鑑賞会(31名) 10/16～18 研修旅行「遠別つるつる温泉」 11/16 日赤看護大出前講座 12/6 クラブ活動発表の会) 1/19 講演会 3/6 開講式・お楽しみ交流会	
	②世代間交流事業・社会活動参加奨励	年間 学校ほか	学校からの求めに応じ、小中学校の総合的な学習への支援など高齢者の持つ豊かな知恵・技術を活用する場の提供に努めるとともに相互の交流を図る。	-		5-1 5-2 5-3 5-4
	③アクティブシニア向け新規事業	年間 文化センターさざ波	自分に興味があるジャンルについて3カ月単位で学ぶ「短期大学事業」などを実施し、アクティブシニアの新たな学習の機会を提供する。	報償費480千円	○短期大学事業 花遊美：1期(4～6月)【学生11名】 書道：1期(4～6月)【学生8名】 絵手紙：1期(4～6月)【学生13名】 吾雄の料理教室：1期(4～6月)【学生3名】 生命の貯蓄体操：1期(4～6月)【学生10名】 ○通信制大学事業 申込みなし ○人材バンク事業 登録者2名	
	④高齢者向けスマートフォン教室	6/29(木) 30(金) (1日2講座) 文化センターさざ波	高齢者のデジタル活用力向上のためスマートフォン教室を開催する。(文部科学省補助事業)	- 報償費110千円	町内に住むおおむね60歳以上の方を対象として実施し、基本的なスマートフォンの操作を学んだ。 ※謝礼として、国の補助金を活用。(情報通信技術講習事業補助金) 6/29 午前2名、午後1名 6/30 午前5名、午後1名	
社会教育委員	①社会教育委員研修	随時 管内道内	研修を通じて委員としての資質向上を図り、地域における社会教育活動の充実に資する。 北海道市町村社会教育委員長等研修会 札幌市 遠紋地区社会教育委員研修会 湧別町 北海道社会教育研究大会(オンライン) 長沼町 オホーツク管内社会教育振興セミナー 遠軽町 地域生涯学習活動実践交流セミナー 札幌市	社会教育委員 報酬218千円 費用弁償152千円	7/13(木)～14(金) 札幌市 北海道市町村社会教育委員長等研修会 事務局1名出席 10/15(日) 湧別町 遠紋地区社会教育委員研修会 社会教育委員9名出席予定 10/20(金) 長沼町 北海道社会教育研究大会(オンライン) 11/23(金) 遠軽町 オホーツク管内社会教育振興セミナー 2/21(木)～22(金) 札幌市 地域生涯学習活動実践交流セミナー	10-5

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
振 興 の 文 化 活 動	①文化団体の育成援助	年間 —	芸術文化活動の振興を図るため文化連盟等の育成援助を行う。	補助金 350千円 補助金 300千円	加盟団体22団体を擁し、湧別町文化連盟として活動。総合文化祭などの文化活動を展開する。令和5年度においては、展示部門を10/14・15で開催。芸能部門を10/29に開催。	6-2 6-4
	②鑑賞機会提供団体の育成援助	年間 文化センターTOM・さざ波	良いもの見よう聞こう会等の活動支援	補助金 10,000千円 補助金 5,662千円	①良いもの見よう聞こう会 2公演実施予定 ②その他実行委員会 1公演実施予定	6-1 6-2 6-4
芸 術	③幼児芸術鑑賞会	7/20(木) 文化センターさざ波	幼児対象 公演内容 ひのき屋のわいわい音楽会	公演料 500千円 公演料 440千円	(株)ヒトココチによる「ひのき屋わいわい音楽会」公演 7/20 文化センターさざ波 児童145名 保育士18名 計163名	6-1
	④児童芸術鑑賞会	9/20(水) 文化センターさざ波	小学生全学年対象 公演内容 ストリングラフィアンサンプル	公演料 500千円 公演料 420千円	「ストリングラフィアンサンプル」公演 9/20 児童254名 教員49名 合計303名鑑賞 町内小学校・学園前期全学年鑑賞。	
文 化	⑤中学生芸術鑑賞会	8/28(月) 文化センターさざ波	中学生全学年対象 公演内容 もったいないミュージカル「新SCRAP」	公演料 500千円 公演料 498千円	もったいないミュージカル「新SCRAP」 8/28 文化センターさざ波 生徒154名 教員27名 合計 184名	6-1
	⑥一般芸術鑑賞会	R6.3.16(土) 文化センターさざ波	町民対象(1公演) 公演内容 プリエールプロデュース「あぶくの流儀」	公演料 3,600千円		
活 動	⑦子どもアート体験事業	11/25(土)・26(日)	「演劇を遊ぶ、見る、作ってみる」 定員 16名 国内外で活躍するアーティストが学校や文化施設に出向き、子ども達と一緒にワークショップや創作活動を行い交流する事業。	—		
	⑧文化芸術作品等の奨励	年間 文化センターTOM・さざ波	湧別町文化連盟加盟団体や町民個人を中心に、絵画や写真などの展示を実施し、芸術文化活動の振興を図る。	—	(1)文化センターさざ波ギャラリー展示 ①4/11~23 高橋映子「新聞紙deアート」96名 ②4/29~5/14 アトリエ・ワタナベ絵の教室「2023作品展」観覧数86名 ③6/17~30 湧別カメラクラブ「写真展」観覧数80名 ④5/17~21 藤井てる子・佐藤昌江「姉妹展」観覧数155名 ⑤9/11~24 伊藤英二「水彩画展」観覧数315名 (2)文化センターTOMギャラリー展示 常設展示~写真、俳句、友好都市交流	6-2 6-3 6-4
振 興	⑨カルチャー教室	年間 町内施設	子どもから大人までを対象に興味や一般教養など町民のニーズに合った講座等の開催に努める。	講師謝礼 80千円 講師謝礼 10千円	(1)子ども木工教室 8/1(火)老人憩いの家木工室 小学生11名参加 (2)eスポーツ教室 11/26(日)文化センターさざ波 小学生 名参加	6-1

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額	実績(状況)等	中期計画 推進項目
				実績額 (事業終了分のみ)		
大会 の 開 催 等	①第38回 サロマ湖 100kmウルトラマ ラソン	6/25(日) 湧別総合体 育館裏	100kmスタート午前5時00分 (100kmの部) 総合体育館裏(東道路上)	負担金 3,000千円 負担金 3,000千円	100kmの部 出走者数2,987名 完走者1,930名 完走率 64.6% 50kmの部 出走者数 455名 完走者 363名 完走率 79.8%	9-1 9-2 9-3 9-4
	②湧別町少年柔道大会 「上野カップ2023」	10/7(土)~ 8日(日) 湧別総合体 育館	本町のふるさと応援大使であり、 柔道オリンピックメダリストの上 野姉妹の冠を掲げた全道規模の 小・中学生の柔道大会を開催する ことにより、少年相互の親睦を深 め、町の活性化や交流人口の増加 を図る。 参加規模：道内外小・中学生400 名 大会には上野三姉妹のほか、三井 住友海上女子柔道部からパリオリ ンピック内定の舟久保遥香選手を 特別講師として招致する。	歳入総額 3,038千円 参加料700千円 スポーツ振興くじ 2,338千円 歳出総額 3,591千円		9-1 9-2 9-3 9-4
	③第48回 町民300歳 バレーボール大会	12/3(日) 湧別総体・ 中湧総体	自治会対抗形式9人制バレーボ ール大会	消耗品41千円 食糧費33千円		
スポ ー ツ 教 室 ・ 講 習 会 事 業	①かけっこ 教室	5/20(土) 百年記念広 場	正しい走り方の基本や技術を学ぶ ことにより、運動能力の向上や怪 我の予防、運動を始めるきっかけ づくりにつなげることを目的とし る。 講師：仁井有介氏 (A-bank北海道)	講師謝礼 60千円 スポーツ推進委 員 報酬7千円 講師謝礼 60千円	学年に合わせた指導でレクリエーションなども交え ながら瞬発力を高めるトレーニングなどを中心に参 加者の運動能力向上に努めることができた。 午前の部：40名(1年生~3年生) 午後の部：10名(4年生~6年生) 講師：仁井有介氏(A-bank北海道)	
	【新規】 ②スポーツ 王国北海道 「スポーツ チャレンジ 教室」 「コーチ・ ヘアレンツ 講習会」	9/30(土) 中湧別総 合体育館	世界第一線で活躍するアスリート 等によるスポーツ体験教室を開催 し、子どもたちに対しスポーツの 楽しさや魅力を伝え、スポーツに 対する興味関心や積極的な参加の 機運を高めるとともに、指導者や 保護者にスポーツの大切さを理解 してもらい、子どもがスポーツに 親しむ習慣が促進されることを目 的とする。(北海道との共催事 業) 種目：バレーボール 講師：成田 郁久美(アトラ ンタ、アテネオリンピック日本代 表、「アルテミス北海道」監督) 対象：教室 小・中学生 講習会 指導者・保護者	スポーツ推進 委員報酬32千 円		9-1 9-2 9-3 9-4
	③ジュニア スイミング スクール	8/22(火)~ 25(金) 湧別プール	正しい泳法を習得させるととも に、泳ぐことの楽しさを味合わ せ、水泳の普及拡大を図る。 講師：藤田千秋(トッカリ湧波会) 網張洋史(教育委員会職員) 小橋百合香 (スポーツ推進委員) 対象：小学生	講師謝礼 24千円 講師謝礼 12千円	参加者のレベルに合わせてグループを分けて実施し た。参加者の学年に合わせて1年生と2年生~4年 生へ変更し実施した。 8/22~23：1年生の部 延べ10名 8/24~25：2~4年生の部 延べ34名	
	④ニュース スポーツdeあ そぼ	R6.1月~3 月予定 湧別総合体 育館他	町内の成人層を対象にスポーツを 通じて健康や体力づくりを高める きっかけづくりと新しいスポーツ の普及や地域の活性化を図る。 指導者：スポーツ推進委員 対 象：18歳以上(高校生を除 く)40歳未満予定 内 容：ニュースポーツを実施。	スポーツ推進委 員 報酬32千円		
	⑤ジュニア スケート教 室	R6. 1月予定 芭露スケ ートリンク	初心者に対してスケートの楽しさ を味合わせるとともに、技法を習 得させる。 講師：久保拓也(芭露) 松本桃子(芭露) 藤本祐司(教育委員会職員) 対象：小学生	講師謝礼 24千円		

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
スポーツ 教室・ 講習 会 事業	⑥クロスカントリースキー教室	R6.1/27(土) 五鹿山スキー場	スキーの楽しさを味わせるとともに、初心者から上級者まで幅広い技法を習得させる。 指導者：スポーツ推進委員 対象：小学生～一般町民	スポーツ推進委員 報酬7千円		
	⑦フィットネススクール	5月～3月 湧別総合体育館	エクササイズとトレーニング機器を使ったトレーニングを行うことにより、町民の健康維持増進と体力の向上を図る。 ①エクササイズ ②トレーニング機器を使った指導 講師：北見市(株)PHYSIT(フィジット)スタッフ 対象：一般町民	委託料 1,200千円	幅広い年齢層の参加があり、参加者に合わせたトレーニングを実施している。 5/25(水)9名、5/31(水)9名 6/22(水)9名、6/28(水)6名 7/20(水)12名、7/26(水)5名 8/24(水)8名、8/30(水)27名	9-1 9-2 9-3 9-4
	⑧トレーニングスクール	5月～3月 湧別総合体育館(2階トレーニング室)	個々に合ったトレーニングメニューやカルテにより、運動の効果や成果を実感してもらい、町民の健康維持増進と体力の向上を図る。 ①個別トレーニングメニュー、カルテの作成 ②正しい器具の使い方・運動相談 講師：北見市(株)PHYSIT(フィジット)スタッフ 対象：一般町民		参加者に合わせたトレーニングメニューを実施し、トレーニング機器についても正しい使い方を指導している。 5/18(水)7名、6/15(水)9名、7/6(水)11名、 8/17(水)9名、9/7(水)8名	
スポーツ 推進 委員 事業	①チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月 湧別総合体育館他	町内の小学1年生から3年生を対象に毎月1回、様々なスポーツ体験を通じて、スポーツの楽しさや学校を越えた仲間づくりの一助とする。※事業内容は変更になる場合有 5月 かけっこ教室・入学式(湧別総合体育館) 6月 フットベース(湧別総合体育館裏) 8月 キャンプ(湧別総合体育館裏) 9月 五鹿山マラソン(湧別運動公園) 10月 柔道教室(湧別総合体育館) 11月 ニュースポーツ体験(湧別総合体育館) 12月 フロアボール(湧別総合体育館) 1月 スケート体験・氷上ホッケー(芭露スケートリンク) 2月 タグラグビー(湧別総合体育館) 3月 ミニ運動会・卒業式(湧別総合体育館) 指導者：スポーツ推進委員、各スポーツ団体指導者 対象：小学1年生～3年生	講師謝礼 パークゴルフ 5千円 フロアボール 10千円 タグラグビー 5千円 スポーツ推進委員 報酬269千円 スポーツ推進委員 報酬116千円	スポーツ推進委員が中心となり、様々なスポーツを実施している。 5/20(日)入学式・かけっこ教室 38名 6/11(土)フットベース 19名 8/18(金)～19(土)キャンプ 38名 9/10(日)五鹿山マラソン 23名	9-1 9-2 9-3
	②巡回スポーツ指導	随時 町内	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、軽スポーツやレクリエーションの指導を行う。	スポーツ推進委員 報酬13千円		9-2 9-3

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
スポーツ推進委員事業	③スポーツ推進委員研修	随時 管内	町民のスポーツ活動の的確な支援を行うため、研修を通じて委員としての資質向上を図る。 遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会 遠軽町 オホーツク管内社会体育振興セミナー 清里町 北海道スポーツ推進委員研究協議会(オンライン) 新冠町	スポーツ進委員報酬122千円 費用弁償98千円 スポーツ推進委員報酬26千円	9/9(土)遠軽町 遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員等研修会 スポーツ推進委員4名	9-2
団体活動の育成援助等	①少年スポーツ団体の育成援助	年間 -	少年団本部への補助	補助金600千円 補助金600千円	湧別町スポーツ少年団本部への補助	9-2 9-4
	②一般スポーツ団体の育成援助	年間 -	体育協会への補助	補助金711千円 補助金711千円	湧別町体育協会への補助	
	③大会出場助成	年間 -	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。 (湧別町スポーツ・文化遠征費補助金)	補助金2,000千円 補助金1,560千円	10件(個人4件、団体6件)	9-2
	④合宿誘致助成	年間 各施設	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 (湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金)	補助金1,238千円 補助金33千円	2件 別紙関連事業のとおり	9-1
施設の整備活用	①施設の整備	年間 各施設	施設の点検、適正な維持管理を図る。	詳細は別紙社会教育施設整備計画のとおり	別紙社会教育施設整備計画のとおり	9-4
	②施設の活用	年間 各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な運営に対する監督、学校開放施設に関する利用調整など体育施設の有効活用を図る。	学校開放運営報償120千円	学校開放については、7/24より再開。利用実績なし。	
その他	①スポーツ安全保険の加入促進	随時 -	広報周知等 R5よりインターネット(スポあんネット)にて各自加入する。 (加入依頼書による加入手続きはR4を以て終了)	手数料1千円	ホームページやかわらばん等において周知し、保険の加入促進を図った。	9-2
図書館活動	①図書館資料の収集、整理、保存	年間 両館	両館を特徴付けた選書を行い、それぞれに蔵書を区分し保存する。 ・資料等計画的に幅広く豊富に備え、適切な蔵書構成を維持する。 ・貴重資料のデジタル保存	資料費(図書、雑誌、新聞、視聴覚)8,270千円	<蔵書冊数> 図書 中湧別 76,979冊+湧別 68,129冊=145,108冊 雑誌 中湧別 57誌 湧別 47誌 新聞 中湧別 8紙 湧別 5紙 視聴覚資料 中湧別 1,076点+湧別 1,739点=2,815点	7-1
	②利用促進、読書機会の提供	年間	調べものの相談、案内を通して利用促進を行う。		<貸出人数> ・中湧別 2,730名+湧別1,191名=3,921名 (前年比較 中湧別96.8% 湧別83.2% 両館92.2%) <貸出冊数> ・中湧別11,230冊+湧別5,156冊=16,386冊 (前年比較 中湧別91.7% 湧別85.6% 両館89.7%)	7-2
			インターネットによる情報発信を行う。 ・デジタル資料の公開 ・事業のお知らせ ・司書によるおすすめ本の紹介 ・図書館だより、新着図書案内		・ホームページの更新 ・図書館だよりの更新 ・新着図書案内の更新	
	両館	来館が困難な町民に対して宅配便を活用して個別に配送貸出を行う。 ・宅配貸出サービス			・登録者 2名(会員制/月2回宅配) ・貸出実績 11名 112冊(延べ数)	

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
図	③ブックスタート	毎月1回	4ヶ月児健診時に、乳児とその保護者へブックスタートバック(絵本などが入ったバッグ)をメッセージと共に手渡す。また、就学時健診時には絵本を1冊とブックガイドを渡す。	資料費(絵本) 142千円	<ul style="list-style-type: none"> ブックスタート 21組(延べ数) 4/25 4組 5/23 6組 6/27 3組 7/25 3組 8/22 5組 ブックスタートプラス 53名(予定) 10/3 保健福祉センター 26名(予定) 10/11 上湧別コミュニティセンター 27名(予定) 	7-2
		健診会場	協力(バッグ制作) ・ルピナスの会			
書	④絵本くらぶ	年間 (毎月1回)	3歳までの乳幼児がいる家庭におすすぬ本セットを宅配する。(登録制)		<ul style="list-style-type: none"> 登録者 18組(会員制/月1回宅配) 貸出実績 80人 400冊(延べ数) 	7-3
		両館				
	⑤移動図書館車の運行	年間	移動図書館車で町内を巡回し、広域サービスを実施する。機動性を活かし遠隔地域を中心に据え、子どもから大人まで図書に出会う場を広げ、読書活動の推進を図る。図書館職員が選本した文庫を配本する。 <ul style="list-style-type: none"> 各小中学校、義務教育学校、湧別高校 各郵便局 児童施設 高齢者施設等 		<ul style="list-style-type: none"> 移動図書館車「わくわく号」 〈ステーション〉 認定こども園、保育所 3か所(年8回) 児童センター 5か所(年8回又は年4回) 子育て支援センター 1か所(年4回) 学校 8か所(年8回) 福祉施設 8か所(年4回) 地域会館 3か所(年4回) 郵便局 5か所(年4回) 貸出冊数 乗車 1,423冊(前年比較 106.9%) 配本 2,860冊(前年比較 55.9%) 合計 4,683冊(前年比較 68.7%) 	7-3
⑥学校図書館支援	年間	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館用図書の購入支援 学校図書館レイアウト相談 学校図書館蔵書管理、蔵書計画 図書館見学の受入 職場体験の受入 読書オリエンテーション 家読おすすぬ絵本リスト作成配布 読書通帳の提供 		<ul style="list-style-type: none"> 学校配本(年8回) 学校図書館用図書の購入支援 学校図書館蔵書管理(購入、寄贈、除籍) 図書館見学 5月(芭露学園1年生)/6月(上小1年生、2年生)/7月(中小1年生)/9月(ゆうべつ学園1年生、4年生) 職場体験 9/26 中学生7名(上中5名、ゆうべつ学園2名) 10/5~6 湧別高校(予定) 10月~11月 遠軽高校1名(予定) 学習成果発表展示 9/24~10/22 ゆうべつ学園5年生作品展示 		
⑦古本コーナー	年間	古本、古雑誌のリサイクル活動。		<ul style="list-style-type: none"> コピー等にて実施 古本コーナー 中湧別 625冊 湧別 588冊 合計 1,213冊 		
動	⑧特別展示	9月~10月	町民大学講師著作展示		<ul style="list-style-type: none"> 町民大学講師著作展示 8月展示開始 	7-2 7-3
		年間	テーマ：年中行事		4月(こどもの日、本屋大賞、外遊びがしたくなる絵本、春の絵本)/5月(作って遊べる!「フェルト」で作った作品展、この本読んで!2022年冬号紹介本、おしゃれの絵本)/6月(おかおの絵本、かえるの絵本)/7月(ファイターズ連携展示、まいこの絵本、木はいいなあ絵本)/8月(暑い夏に食べたい!)	
	4/23~5/10	子ども読書週間		<ul style="list-style-type: none"> 「むかしばなしの世界」(中湧別図書館) 4/22~6/25 「学び舎の記憶。そして、未来へ」(湧別図書館) 4/21~5/12 	7-2 7-3	
	10/27~12/5	読書週間		<ul style="list-style-type: none"> 10月開催(予定) 		
	両館					

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
図	⑧特別展示	6/10~ 6/24 中湧別図書館	絵本原画展示「チリとチリリ ちかのおはなし」(どいかや/作・絵)	著作物使用料 30千円	絵本原画展(中湧別図書館) 6/10~6/24 どいかや著「チリとチリリ ちかのおはなし」	7-2 7-3
		年間 両館	協力展示(展示スペースの貸出)	-	教科書展(教育総務課)	
書 館	⑨連携・ ネットワーク	年間 両館	ボランティア、サークル育成 ・読み聞かせ活動支援(りんごっこ、リーディング倶楽部たんぼぼ、湧別高校ボランティア部)		・リーディング倶楽部たんぼぼ 毎週水曜日 湧別小学校1年~3年生読み聞かせ訪問 毎週水曜日 本の修理 ・りんごっこ 9/2(土)から毎月2回開催 中湧別図書館「読み聞かせ会」 ・湧別高校ボランティア部 9/2(土)から毎月2回開催 中湧別図書館「読み聞かせ会」 ブックスタート用名札制作、壁画制作(中湧別図書館おはなしコーナー設置) ・ルピナスの会 ブックスタート用バック制作	7-3
		年3回 児童センター	児童センター事業支援 ・読み聞かせ会参加協力、読書推進事業の実施		・育児学級読み聞かせ(月1回) リーディング倶楽部たんぼぼ/協力	
		会議3回 研修1回 湧別図書館	図書館協議会 ・定例会議 ・委員視察研修(町内学校図書館)		・6/1 第1回図書館協議会 4名 ・8/3 視察研修(町内学校図書館) 4名	
		7月~9月 両館	・北海道教育委員会主催「本を読んでファイターズを応援しよう」キャンペーン参加		・「青少年のための200冊」等展示(両館) ・キャンペーン読書期間 7/26~8/20 ・参加者 31名(内訳 中湧別16名、湧別15名) ・読了者 17名(内訳 中湧別5名、湧別12名)	
文 化 財 保 護	①文化財の 保護(1) 埋蔵文化財	年間 町内各所	○開発行為に伴う埋蔵文化財の保護事業 ・開発事業者との事前協議 ・所在調査、試掘調査 ○埋蔵文化財包蔵地の状況把握 ・現状確認(遺跡パトロール) ・周知資料(台帳等)の整備 ◎シブノツナイ竪穴住居跡の調査 ・発掘調査: 竪穴住居跡の年代等内容確認 *7月中旬~8月中旬予定 ・発掘調査概要報告書の刊行 ○シブノツナイ竪穴住居群調査検討委員会の開催 ・有識者3名、国・道の担当者2名程度 ・夏と冬の2回開催	委託料 (年代測定等) 1,038千円 印刷製本費 248千円 委託料 (年代測定等) 462千円	○開発行為に伴う埋蔵文化財包蔵地の保護活動 ・埋蔵文化財包蔵地の照会: 14件 ・事前協議1件(協議継続中、他2件) ・所在調査1件 ・試掘調査0件 ・工事立会1件、慎重工事1件(福島団体7遺跡) 9/19~23 ○埋蔵文化財包蔵地の状況把握 ・現状確認作業(遺跡パトロール)随時実施 ・周知資料(台帳等)の内容確認と修正 ◎シブノツナイ竪穴住居群の保護 ・遺跡の内容詳細を把握するための発掘調査 7/13~8/19 ・令和5年度発掘調査概要報告書の刊行(3/20) ・自然科学分析 ①古環境調査: 周辺地形の環境復元(珪藻) ②年代測定: 竪穴住居跡の年代特定 ○シブノツナイ竪穴住居群調査検討委員会の開催 第一回: 7/27開催 第二回: 2月予定 委員3名、道教委1名、町教委2名 文化庁調査官現地指導: 9/28~29予定	8-1
		年間 町内各所	○北海道指定文化財アッケシ草群の経過観察 ○天然記念物の手続(死亡・はく製・調査) ・オジロワシ ・タンチョウ ○記念木業務における関連部署との調整		○(道指定)天然記念物 ・佐呂間湖畔鶴沼のアッケシソウ群落 経過観察: 9月実施 ○(国指定)天然記念物 ・オジロワシ ・タンチョウ 手続(死亡・はく製・調査): 0件 ○記念木 指定解除: 1件(南兵村一区) 標識の修繕: 3件(富美小学校2件、開盛1件)	8-1

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
博物館活動	①博物館資料(1)収集	年間 郷土館・ふるさと館JRY	<ul style="list-style-type: none"> 【開拓関連資料】 ○資料寄贈への対応 【考古資料】 ○発掘調査に伴う出土資料の譲与申請 		<ul style="list-style-type: none"> ○博物館資料の寄贈受入 <ul style="list-style-type: none"> ・寄贈資料受入6件(古写真ほか) ○文化財の認定と取得 <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財の譲与申請:1件 令和4年度発掘調査出土資料 	
	②博物館資料(2)整理・保管	年間 郷土館・ふるさと館JRY・収蔵庫	<ul style="list-style-type: none"> ○考古資料 <ul style="list-style-type: none"> ・シブノツナイ竪穴住居群出土資料の整理 <ul style="list-style-type: none"> ・試掘調査等出土資料の整理 ○開拓関連資料 <ul style="list-style-type: none"> ・資料の保存環境整備 ○収蔵庫の管理と保管資料の状況確認 <ul style="list-style-type: none"> ・金属資料の清掃整理(防さび塗料塗布等) ・資料外保管物の処分 ・JRY収蔵量増加 ・資料移動(旧芭小体育館) ○収蔵資料の特別利用許可に関する業務 		<ul style="list-style-type: none"> ○考古資料 <ul style="list-style-type: none"> ・シブノツナイ竪穴住居群出土資料の整理 ○開拓関連資料 <ul style="list-style-type: none"> ・保存環境の整備 ○収蔵庫の管理と保管資料の状況確認 <ul style="list-style-type: none"> ・JRY収蔵量増加 ・資料移動(旧芭小体育館) ○収蔵資料の特別利用許可 <ul style="list-style-type: none"> ・1件(ナウマンソウ臼歯化石) *レプリカ作製(忠類ナウマンソウ記念館) 	8-2
	③博物館資料(3)展示	年間 郷土館・ふるさと館JRY	<ul style="list-style-type: none"> ○常設展示更新 <ul style="list-style-type: none"> ・解説パネルの追加と更新 ○収蔵資料展示 <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査速報展(仮) ・「発掘された日本列島2023」文化庁主催への協力 <ul style="list-style-type: none"> *シブノツナイ竪穴住居群の写真・説明文を提供 ①山梨県立考古博物館 9/16~10/29 ②対馬市博物館(長崎県) 11/11~1/8 ③平城宮いざない館(奈良県) 1/20~2/11 ○収蔵展示室整備 		<ul style="list-style-type: none"> 【郷土館】 ○展示 <ul style="list-style-type: none"> ・「令和4年度発掘調査速報展」6/24~12/25 ・「発掘された日本列島2023」(文化庁主催への協力)道史跡シブノツナイ竪穴住居群の写真を提供 <ul style="list-style-type: none"> 山梨県立考古博物館:9/16~10/29 対馬博物館:11/11~1/8 平城宮いざない館:1/20~2/11 ○入館者数(9月15日時点) <ul style="list-style-type: none"> ・267名(大人252名、内町民33名、幼児~高校15名、内町民6名) 【ふるさと館JRY】 ○常設展示更新 ○入館者数(9月15日時点) <ul style="list-style-type: none"> ・1,785名(大人1,554名、内町民93名、小学~高校231名、内町民71名) 	8-2
	④調査研究	年間	<ul style="list-style-type: none"> 【博物館資料(開拓期)の保存・活用】 ○保存 <ul style="list-style-type: none"> ◎屯田関連情報の収集 ○活用 <ul style="list-style-type: none"> ・開拓期の衣食住 ・冬期の生活 【埋蔵文化財の保護と活用、博物館教育】 ○道史跡の守るべき範囲・価値の明確化 <ul style="list-style-type: none"> ・シブノツナイと他の道内竪穴群との比較研究 ・擦文集落形成に関する調査研究 ○発掘出土資料の自然科学分析 ○教材研究 <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡を活用した博物館教育の実践的研究 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・大学等研究者との共同研究 		<ul style="list-style-type: none"> 【博物館資料(開拓期)の保存・活用】 ○保存 <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料の保存に関する調査研究(害虫等) ・資料清掃および注記 【博物館資料(開拓期)の保存・活用】 ○保存 <ul style="list-style-type: none"> ◎屯田資料 ○活用 <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動の系統化 ・開拓期の衣食住 ・冬期の生活 【埋蔵文化財、博物館教育】 ○事例研究 <ul style="list-style-type: none"> ・シブノツナイと道内竪穴住居群の比較 ○科学分析 <ul style="list-style-type: none"> ・シブノツナイ周辺の古環境復元(花粉分析)岡孝雄(北海道技術コンサル) ・擦文文化の食料分析 國木田大(北海道大学准教授) ・土器圧痕の植物分析 太田圭(東京大学助教) ・土器胎土の組成分析 今泉和也(日本学術振興会特別研究員) ○教材研究 <ul style="list-style-type: none"> ・遺跡散策ガイドブック『遺跡のミカタ』の更新 ・シブノツナイ竪穴住居群案内パンフの試作 	8-2

報告第1号 令和5年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
博物館活動	⑤博物館教育(1) 学校授業・研修会・講座	年間 郷土館・ふるさと館 JRY	<p>【学校授業・研修会・講座】</p> <p>○開拓の歴史 (博物館が持つ過去の生活情報の内、日常生活に活用できるものを体験学習として実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働体験(鋸・斧・鉋) ・炊飯体験(薪ストーブ・羽釜) ・開拓期の衣体験 ・囲炉裏疑似体験(屯田生活体験館) <p>○博物館親子講座</p> <p>○先史文化 (文化財である遺跡に触れ、親しむ機会の提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先史の工夫を学ぶモノづくり学習(土器・勾玉) ・遺跡に親しむフィールドワーク ・遺跡の知識を深める講座 <p>遺跡調査報告会(11月予定)</p> <p>*調査成果に応じて実施を判断する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査の現地説明(主に学校を対象) ・発掘調査を通じた大学との連携 	講師謝礼 70千円	<p>【学校授業、研修会等の学習機会提供】</p> <p>○授業及び展示解説実績(9月15日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ふるさと館JRY 11件151名(内学校:5件59名) ②郷土館 0件0名(内学校:0件0名) ③出張講演 7件269名(内学校:4件141名) ④施設利用 5件46名 <p>【講座等】 (主催)</p> <p>○令和5年度遺跡調査報告会 11/18(土)予定、定員50名 講師2名:①北海道大学 准教授 國木田 大 ②ふるさと館JRY 学芸員 林 勇 介 (講師依頼:林学芸員)</p> <p>○第28回 環オホーツク海文化のつどい(紋別市) 「シブノツナイ竪穴住居群の発掘調査速報」 8/26(土)、約80名</p>	8-3
	⑥博物館教育(2) 広報・情報提供	年間 -	<p>【広報・情報提供】</p> <p>○博物館だよりの発行(湧く湧く内、HP)</p> <p>○郷土史に関する情報提供及び質問対応(レファレンス)</p>		<p>【広報・情報提供】</p> <p>○博物館だよりの発行(湧く湧く内) 4~9月号(160号~165号)</p> <p>○郷土史に関する質問対応 ・屯田兵祖先調べ、町内の遺跡など</p>	

中期計画推進項目の欄は、第3次湧別町社会教育中期計画における推進項目との対応を示すものです。

中期計画における領域	推進項目	表記
第1節 家庭教育	学習機会の提供	1-1
	活動等の支援	1-2
	学習環境づくり	1-3
	連携ネットワーク	1-4
第2節 少年教育	学習機会の提供	2-1
	活動等の支援	2-2
	学習環境づくり	2-3
	連携ネットワーク	2-4
⋮	⋮	⋮
第10節 生涯学習の基盤整備	学習推進体制整備	10-1
	施設整備・活用	10-2
	学習情報収集・相談	10-3
	指導者養成・団体	10-4
	連携ネットワーク	10-5

その他 社会教育委員各種研修会・会議について

令和5年度各種研修会等の予定について

研修会等	月日	会場	内容	人数
遠紋地区社会教育委員研修会	10/15日	湧別町	遠紋地区委員対象の研修会	11名
管内社会教育振興セミナー	11/23金	遠軽町	管内の委員対象の研修会	7名
北海道社会教育研究大会	10/20金	空知管内 オンライン	全道の委員対象の研修会	3名
地域生涯学習活動実践 交流セミナー	2/21-22 水-木	札幌市	全道の職員中心の研修会 講演、優良事例発表、分科会	1名
北海道市町村社会教育 委員長等研修会	7/13-14 木-金	札幌市	各市町村委員長等対象の研修会	0名
家庭教育支援者養成研修				

令和4年度実績			令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	備 考
月日	会場	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数	
10/23日	滝上町	1名	2名	2名	3名	5名	12名	5名	今年度湧別主管開催
10/16日	小清水町	0名	2名	中止	4名	5名	3名	2名	令和9年度湧別主管開催
10/14金	留萌市 オンライン	4名	中止	中止	1名	3名	4名	2名	平成29年度は全国大会を兼ねた
2/9-10 木-金	札幌市 オンライン	1名	0名	中止	1名	1名	1名	2名	令和2、3年度はオンライン開催
7/7-8 木-金	札幌市	0名	中止	中止	1名 委員長	2名 委員長 副委員長		2名 委員長 副委員長	
11/29火	オンライン	1名							

会 議	月日	会場	内容	出席
社会教育委員会議（定例会）	4月、10月 12月、3月	町内	事業計画策定、事業評価など	全員
管内社会教育委員連絡協議会	5/9 火	紋別市	総会	-

月日	会場	出席者	出席者	出席者	出席者	出席者	出席者	出席者	出席者	備 考
4/28木 10/28金 12/21水 3/23木	さざ波	9名 9名 11名 9名	8名 12名 11名 12名 10名	10名 10名 8名 12名	6名 5名 8名 書面	11名 12名 13名 12名	12名 14名 13名 13名	9名 10名 9名 11名 11名		
4/22金	網走市	1名	書面協議	書面協議	1名	1名	1名	1名		

令和5年度 遠紋地区社会教育委員等研修会開催要項
研修テーマ「子どもたちの今日的課題と社会教育委員のかかわり」
～子どもたちの健やかな成長を支えるために～

- 1 趣 旨 遠紋地区の社会教育委員等が一堂に集い、研修テーマに基づいた研究協議や各市町村の社会教育活動の成果や課題について情報交換を深めることにより、委員の資質向上を図り、今後の社会教育活動の一層の充実に資することを目的とする。
- 2 主 催 オホーツク管内社会教育委員連絡協議会
遠軽地区教育委員会協議会
紋別地区社会教育推進協議会
- 3 主 管 湧別町社会教育委員・湧別町教育委員会
- 4 日 時 令和5年10月15日（日） 10:00～15:00
- 5 会 場 湧別町文化センターさざ波
（湧別町栄町 219 番地の 1 電話：01586-5-3189）
- 6 参加対象 遠紋地区社会教育委員、社会教育関係職員
- 7 研修内容
 - (1)「開会式」
 - (2)「情報提供」 北海道教育庁オホーツク教育局教育支援課
社会教育指導班 主査 高橋 枝里子 氏
 - (3)「基調講演」 テーマ：「子どもを取り巻く現状と課題」
講 師 士別市教育委員会生涯学習部
社会教育課 社会教育アドバイザー 工藤 朝博 氏
 - (4)「グループワーク」
テーマ：「子どもたちの今日的課題と社会教育委員のかかわり」
～子どもたちの健やかな成長を支えるために～
ファシリテーター
北海道教育庁オホーツク教育局教育支援課
社会教育指導班 主査 高橋 枝里子 氏
 - (5)「閉会式」

8 研修日程

9:30	10:00	10:15	10:30	12:00	13:00	14:45	15:00
受付	開会式	情報提供	基調講演	昼食	グループワーク	閉会式	

9 参加申込

令和5年9月25日(月)までに別紙「参加申込書」に記入の上、メールで申込み願います。

【申込先】〒099-6404 紋別郡湧別町栄町 219-1
湧別町教育委員会 社会教育課社会教育グループ
E-Mail : shakyo@town.yubetsu.lg.jp
電話 : 01586-5-3132

10 その他

①昼食の斡旋について

一人 1,000 円 (お弁当・お茶)

※希望する場合は申込書に記入の上、当日受付で市町村毎にまとめてお支払い願います。

②グループ分けについては、事務局で行います。

③参加される委員等は、名札を着用されますよう御協力をお願いいたします。

令和5年度 遠紋地区社会教育委員等研修会役割分担表

役割分担	氏名	内 容
受 付	杉原 武純	名簿チェック、弁当受領、領収書配布、資料配布
	渡辺 香織	
司会者 (受付)	毛利 美紀子	開会式、情報提供、連絡事項、閉会式の司会
グループ ワーク司会 者	深谷 聡 (委員長)	第1グループの司会進行
	山本 重幸 (副委員長)	第2グループの司会進行
	梅田 唯士	第3グループの司会進行
	平野 寿雄	第4グループの司会進行
グループ ワーク記録 者	工藤 雄希峰	第1グループの記録
	三橋 裕介	第2グループの記録
	杉原 武純	第3グループの記録
	佐上 義朗	第4グループの記録

令和5年度社会教育事業及び関係団体等 計画表

※予定は変更になる場合があります

令和5年10月		令和5年11月		令和5年12月	
1	日	子ども会リレー駅伝大会 (8:30上湧別百年記念公園)	水		金
2	月		木		土
3	火		金	文化の日 湧別町功労者表彰式典	日
4	水		土	芭露保育所お遊戯会 ゆうべつ学園学芸会・学校祭	月
5	木		日	中湧別小学校学芸会	火
6	金		月		水
7	土	上野カップ2023柔道教室 チャレンジスポーツスクール⑤「柔道教室」 (15:00～17:00湧別総合体育館)	火		木
8	日	上野カップ2023(9:00湧別総合体育館)	水	町民大学「萱野志朗」(19:00-20:30TOM)	金
9	月	スポーツの日	木	フィットネススクール (10:00～正午湧別総合体育館)	土
10	火		金		日
11	水	町民大学「小泉武夫」(19:00-20:30TOM)	土	チャレンジスポーツスクール⑥「カローリングほか」(10:00湧別総合体育館) 百人一首教室(13:00-15:00農村センター) 湧別こども園お遊戯会 ふるさと講座	月
12	木	トレーニングスクール(10:00～12:00湧別総合体育館)	日	子ども会ミニバレーボール大会(9:00中湧別総合体育館)	火
13	金		月		水
14	土	湧ゆう湧くわく体験塾⑦ 「北見工大・飛行機はなぜ飛ぶ」(10:00～12:00場所さざ波) 総合文化祭展示の部(TOM)	火		木
15	日	遠紋地区社会教育委員研修会(10:00さざ波)	水	チューリップ生きがい大学講座「北見工大」 (10:00さざ波) 町民大学「永関博紀」(19:00-20:30)	金
16	月	チューリップ生きがい大学研修旅行(13:00つるつる温泉～層雲峡～つるつる温泉)	木	フィットネススクール(18:00～20:00湧別総合体育館)	土
17	火		金		日
18	水		土	湧ゆう湧くわく体験塾⑧絵手紙(10:00コミュニティセンター) 百人一首教室(13:00-15:00農村センター) こども園みのりお遊戯会 遺跡調査報告会	月
19	木		日		火
20	金		月		水
21	土	上中・芭露学園学校祭	火		木
22	日	はいだしょうこ&恵畑ゆうファミリーコンサート (11:00さざ波) 開盛小学芸会	水		金
23	月		木	勤労感謝の日	土
24	火		金		日
25	水	町民大学「萱野志朗」(19:00-20:30TOM) フィットネススクール(18:30～20:30湧別総合体育館)	土	百人一首教室(13:00-15:00農村センター)	月
26	木	フィットネススクール(10:00～12:00湧別総合体育館)	日	eスポーツプログラミング教室(9:00TOM)	火
27	金		月		水
28	土	上小学芸会	火		木
29	日	総合文化祭芸能の部 富美小学芸会	水		金
30	月		木		土
31	火				日